

2020年 プログラム近況報告

エチオピア ゴンダール・ズリア地域開発プログラム

地域を代表し、皆さまに感謝いたします

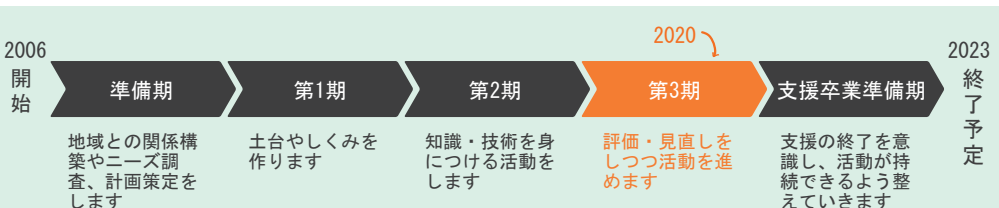
皆さまのご支援に御礼申し上げます。今年最大の成果は、子どもたちにきれいな水を届けるために、いくつかの村に井戸を建設したことです。貯蓄グループの設立により、女性が家族を支えられるようになりました。また、新しい教室や教材を提供し、子どもたちの学習環境を整えることができました。

今後最大の課題は、まだきれいな水にアクセスできない村があることです。皆さまの継続的なご支援により、この問題に取り組むことができます。皆さまの温かいお気持ちとご支援に、心から感謝いたします。



テショメ・ゲザフン
ゴンダール・ズリア地域開発プログラム マネージャー

テショメ・ゲザフン氏は、6月に病気のためお亡くなりになりました。ゴンダール・ズリア地域における生前のお働きを覚えて、残されたご家族のためにお祈りいただけますと幸いです。



支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

ご支援により、
ゴンドール・ズリア地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



697人

の保護者が、貯蓄グループに参加したことで、家庭で栄養価の高い食事を作ることができるようになりました。



8,250人

の子どもたちが、家にトイレと手洗い場が作られたことで、衛生的な習慣を身につけています。



535人

の子どもたちは、新しい教室が建設されたことで、勉強するのに必要な場所が確保できるようになりました。



420人

の子どもたちが出生証明書を受け取り、市民としての権利を得、社会サービスを受けられるようになりました。



「以前、ぼくの家族は経済的に厳しい状況でした。両親が野菜の育て方の研修を受け、今では玉ねぎを売って生計を立てています。ぼくの教育費も出してもらえるようになりました。とても幸せです」

ハブタムくん、12歳



井戸と貯蓄グループのおかげで、 娘を健康に育てられるようになりました！

ウビットさん（左奥、6歳の娘の母親）は、娘の必要を満たすことができず、苦勞していました。清潔ではない川から水を汲んでいたため、娘はよく水が原因で病気にかかっていたました。

「ワールド・ビジョンの支援で村に井戸が建設されました。今では、家から歩いてすぐの場所で、清潔な水を汲めるようになりました。娘はもう、汚い水を飲んで病気になることはありません」

また、ウビットさんは貯蓄グループに参加し、ビジネスを始めるための融資を受けました。「受けた融資で鶏を飼い、卵を売って家族を支えています。卵で得たお金で食材を買い、娘に健康的な食事を作ってあげられるようになりました」と、笑顔で話してくれました。

ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが
困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました
(ワールド・ビジョン全体での数字です)

「以前は教室が古くて安全ではなかったので、学校に行きたくありませんでした。支援により新しい教室ができ、今では学校に行くのが楽しいです。また、勉強に集中できるようになりました」





- タキロくん、10歳

エチオピア ゴンダール・ズリア地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位：円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	60,947,930
前期からの繰越額	2,107,731
プログラム支援額合計	63,055,661
プログラム支出額	
教育プロジェクト	19,897,697
水衛生プロジェクト	18,341,072
食糧確保プロジェクト	11,225,071
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	12,729,713
プログラム支出額合計	62,193,553
次期繰越額	862,108

活動内容

- 
教育プロジェクト
 - ・授業の質向上のため教師への教授法に関する研修
 - ・識字教育の充実のため学習環境の整備
 - ・障がいを持った子どもたちのための教育支援
 - ・子どもたちを主体とする啓発活動の支援
- 
水衛生プロジェクト
 - ・井戸や衛生施設の整備
 - ・衛生教育
 - ・コミュニティにおける水・衛生施設管理委員会の育成
- 
食糧確保プロジェクト
 - ・農業や畜産に関する技術研修
 - ・灌がい施設の整備
 - ・収入向上の研修や小規模貯蓄グループの推進
 - ・防災や環境保全に関する研修
- 
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト
 - ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
 - ・チャイルドの定期的なモニタリング
 - ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL: 03-5334-5351

Eメール: dservice@worldvision.or.jp ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号: ETH-I82258